

活 動 名 称 (40 字 以 内)	台湾大学実験林での体験活動～亜熱帯の森林と林業を学ぶ～		
団 体 名 等	農学生命科学研究科附属演習林大学教育委員会		
活 動 区 分	<input type="checkbox"/> ボランティアなどの社会貢献活動	選 考 方 法	<input type="checkbox"/> 先着順
	<input type="checkbox"/> 国際交流体験活動		<input checked="" type="checkbox"/> 書類審査
	<input type="checkbox"/> 就労体験活動	募 集 人 数	<input type="checkbox"/> 面接
	<input checked="" type="checkbox"/> 農林水産業・地域体験活動		10 人
	<input type="checkbox"/> フィールドワーク体験活動		
<input type="checkbox"/> 研究室体験活動			
活 動 方 法	<input checked="" type="checkbox"/> オンラインを活用しつつ現地活動を行う <input type="checkbox"/> オンラインのみで活動を行う		
大 学 院 学 生	<input checked="" type="checkbox"/> 含む <input type="checkbox"/> 含まない		
参 加 資 格 等	森林や林業に興味があり、英語による解説が理解でき、現地学生と交流できる程度の英語力を有すること		
活 動 期 間	2023/9/21(木) ~ 2023/9/26(火)	主 な 活 動 予 定 場 所	台湾大学キャンパス(台北市)及び台湾大学実験林(南投県)
目 的	亜熱帯林の構造・動態・森林の取り扱い方の、温帯林・亜寒帯林との違いを学習する。現地研究者や学生との交流を図る。		
具 体 的 な 内 容 (800字程度)	<p>国立台湾大学生物資源学部附属実験林(以下、台湾大実験林)は、台湾の中部に位置し面積34,000ha、標高差3,700メートルにおよぶ多様な自然を有している。台湾大実験林は、戦前は東京大学演習林の一つであったこともあり、1990年代から教職員・学生を含めたシンポジウムの開催を行うなどの密接な交流を続けてきた。東京大学は北海道から愛知県まで7箇所の演習林を有しているが、亜熱帯の森林を有していない。台湾大実験林での体験活動プログラムを通じて、東京大学の演習林では体験することのできない亜熱帯林の構造・動態・森林の取り扱い方の、温帯林・亜寒帯林との違いを学習する。また、台湾大の森林と資源系(東京大学の森林科学専攻・生物材料科学専攻に相当)は、伝統的に林産系が強く、演習林にも製材所や木工所を有している。そのため東京大学の演習林では学生が学習する機会の少ない分野を本プログラムでは学習することが可能となる。</p> <p>初日の午前中に台北到着後、南投県に位置する実験林に移動し、亜熱帯林や森林施業の現場を見学する(3泊)。その後、台北市の台湾大キャンパスに移動し、School of Forestry Resource Conservationの研究室内見学等を行う(2泊)。</p>		
備 考			
参 加 す る た め の 費 用 <sup>※</sup>	内 訳(1名当たり)		其 他 <sup>※</sup> 特記事項は以下に記載 台湾内での宿泊費・食費は10,000TWD(約45,000円)程度の見込み。台湾内移動費は未定(台湾大のバスが利用できる場合は無料)。為替レートや参加人数等で若干の変動はある。航空券代・海外旅行保険は別途
	交通費	実費 円	
	宿泊費	45,000 円	
	計	円	奨励金額 活動後に算出
ウ ェ ブ サ イ ト 等	台湾大実験林: <a href="https://www.exfo.ntu.edu.tw/jp.php?id=2">https://www.exfo.ntu.edu.tw/jp.php?id=2</a> 東京大学演習林: <a href="https://www.uf.a.u-tokyo.ac.jp/">https://www.uf.a.u-tokyo.ac.jp/</a>		